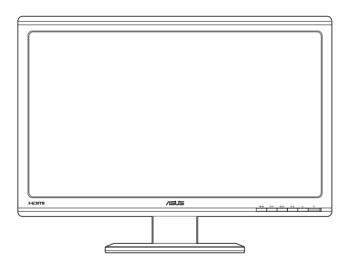


VG23AH 液晶ディスプレイ

ユーザーガイド



目次

| 通知 | | | iii |
|-----|-------|----------------------|------|
| 安全上 | の注意 | | iv |
| 留意点 | とお手入 | .れについて | v |
| 1.1 | ようこそ | ÷! | 1-1 |
| 1.2 | 本パック | ケージの内容 | 1-1 |
| 1.3 | ディスプ | プレイ各部の説明 | 1-2 |
| | 1.3.1 | 前面図 | 1-2 |
| | 1.3.2 | 背面図 | 1-4 |
| | 1.3.3 | 3D 仮想エフェクトを体験する | 1-5 |
| 2.1 | ディスプ | プレイベースの組み立て | 2-1 |
| 2.2 | ディスプ | プレイの調整 | 2-2 |
| 2.3 | アームの | の取り外し(VESAウォールマウント用) | 2-3 |
| 3.1 | 画面(O | OSD) メニュー | 3-1 |
| | 3.1.1 | 設定方法 | 3-1 |
| | 3.1.2 | メニューの説明 | 3-2 |
| 3.2 | 仕様 | | 3-8 |
| 3.3 | トラブル | レシューティング (FAQ) | 3-10 |
| 3.4 | 対応タイ | イミング一覧 | 3-11 |

Copyright © 2012 ASUSTeK COMPUTER INC. 無断複写、転載を禁じます。

購入者によるバックアップの場合を除き、ASUSTeK COMPUTER INC. (以下「ASUS社」)からの文書による明示的な許諾を得ることなく、本マニュアルに記載された製品およびソフトウェアを含む本マニュアルのいかなる部分も、いかなる形態または方法によっても無断で複製、送信、複写、情報検索システムへの保管、翻訳することは禁止されています。

以下の場合は、製品保証やサービスを受けることができません: (1) 製品に対し、ASUS社によって文書により認定された以外の修理、改造、改変がおこなわれた場合。 (2) 製品のシリアル番号が傷ついたり失われている場合。

ASUS社は本書を「現状のまま」提供するものであり、市販性、特定目的との適合性に関する黙示の保証または条件を含む(ただし必ずしもこれらに限定されない)明示または暗示の保証を一切いたしません。 ASUS社、同社の責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品の不具合から損害が生じる可能性について報告を受けていたとしても、いかなる間接的、直接的、偶発的、二次的な損害(利益の損失、取引上の損失、データの損失、業務の中断などを含む)に対し責任を負わないものとします。

本書の製品仕様や情報は参照のみを目的として提供されるもので、随時、予告なく変更される場合があり、ASUS 社による確約として解釈されるものではありません。本書に記載された製品およびソフトウェアを含む、本書の内 容に不具合や誤りがあったとしても、ASUS社は一切責任を負いません。

本書に記述のある製品名および商号は、各社の所有する登録商標または著作権である場合があります。本書ではこれらを特定および説明のために使用しており、それらを侵害する意図はありません。

诵知

FCC (米国連邦通信委員会) 規定の適合宣言

本装置は米国連邦通信委員会 (FCC) 規定第 15 部に準拠しています。本装置の操作は以下の 2 つの条件を前提としています:

- 本装置は有害な電波障害を引き起こさすとは限らないこと。
- 本装置は、誤動作を引き起こしうる電波障害を含め、いかなる電波障害も容認しなければならないこと。

本装置は、FCC 規定第 15 部によるクラス B デジタル装置の規制に準拠することが試験により確認されています。これらの規制は、住居に設置した場合の有害な電波障害に対する適正な保護を提供することを目的としたものです。本装置は無線周波エネルギーを生成、使用し、放射しうるため、取り扱い説明書の記載どおりに設置、使用しない場合には、無線通信に有害な電波障害を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置方法において電波障害が発生しないという保証はありません。本装置の電源のオン / オフを切り替えることにより、本装置が無線またはテレビの受信に有害な電波障害を引き起こしていることが確認された場合は、電波障害を修正するために次の対処方法のうちいくつかをお試しください:

- 受信アンテナの向きや設置場所を変える。
- 本装置を受信機から離す。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路にコンセントを接続する。
- 販売店または無線機/テレビの専門技術者に問い合わせる。



Energy Star®のパートナーである当社によって、本製品は Energy Star®の定めるエネルギー効率ガイドラインに準拠して いることが確認済みです。

カナダ通信省 (Canadian Department of Communications) 規制の 適合宣言

本デジタル装置は、カナダ通信省の電波障害規制 (Radio Interference Regulations) で規定されている、デジタル装置からの電波ノイズ放射に関するクラス B 制限を超えません。

本クラス B デジタル装置は、カナダ ICES-003 に準拠しています。

安全上の注意

- ディスプレイのセットアップをおこなう前に、本製品に付属しているすべての説明書をよくお読みください。
- 火事や感電の危険を予防するため、ディスプレイを雨や湿気にさらさないでください。
- ディスプレイのキャビネットは決して開けないでください。 ディスプレイ内部には危険な高電圧が通っており、重症を負う恐れがあります。
- 電源供給部が破損した場合は、ご自分での修理を試みないでください。その場合、正規のサービス技師または販売店にお問い合わせください。
- 本製品をご使用になる前に、すべてのケーブルが正しく接続されており電源コードが損傷していないことをご確認ください。何らかの損傷を発見した場合は、ただちにお買い上げ店までご連絡ください。
- キャビネット背面または上部にある細長い隙間および開口部は通気孔です。 これらの穴をふさがないでください。 適切な通気を施さない状態で、本製品をラジエータや熱源のそばまたは上に置かないでください。
- ディスプレイの稼動には、ラベルに表示されたタイプの電源のみをご使用ください。 ご家庭の電源タイプが不明な場合は、お買い上げ店または地域の電力会社までお問い合わせください。
- お住まいの地域の電力標準に従って、適切な電源プラグをご使用ください。
- OAタップや延長コードに過度の電流負荷をかけないでください。 過 重電流は感電を引き起こす恐れがあります。
- 埃、湿気、高温や低温を避けてください。 ディスプレイを水がかかる 恐れのある場所に置かないでください。 また、ディスプレイは安定した平面に置いてください。
- 雷雨時や長期にわたって使用しない場合は、装置の電源コードを抜いておいてください。 これは、電力サージによる損傷からディスプレイを守るためです。
- ディスプレイのキャビネット開口部に、異物を押し込んだり液体をこぼしたりしないでください。
- 万全の動作を保証するため、本ディスプレイは100~240V ACと記され正しく構成されたレセプタクルを持つ、ULリスト記載のコンピュータでのみご使用ください。
- ディスプレイに技術的な問題が発生した場合は、正規のサービス技師 または販売店にお問い合わせください。

留意点とお手入れについて

- ディスプレイを持ち上げたり移動したりする際は、あらかじめケーブルや電源コードを抜いておくことをお勧めします。ディスプレイを設置する際は、正しいやり方で持ち上げてください。ディスプレイを持ち上げたり持ち運んだりする際は、本体の縁をつかむようにしてください。スタンドやコードでディスプレイを持ち上げないでください。
- お手入れ方法。ディスプレイをオフにし、電源コードを抜きます。 ディスプレイ表面を、汚れのない柔らかい布で拭きます。 頑固な汚れ には中性クリーナーで湿らせた柔らかい布をお使いください。
- アルコールやアセトン入りのクリーナーは使用しないでください。 液 晶ディスプレイ専用クリーナーをご使用ください。 クリーナーを画面 に直接吹き付けることは絶対にしないでください。 クリーナー液がた れてディスプレイ内部に入り込むと、感電を引き起こす恐れがあります。

以下の症状は、ディスプレイの正常な状態です:

- 初期のご使用中に、画面にちらつきが起こることがありますが、これ は蛍光灯の性質によるものです。 電源を切り再度入れ直すことで、画 面のちらつきはなくなります。
- で使用のデスクトップパターンによって、画面の輝度にむらがあるように感じることがあります。
- 同じ画像が何時間にも渡って表示され続けると、別の画像に変えた後でも前の画像の残像が残る場合があります。 この場合、画面はゆっくり回復していきます。または電源をオフにして数時間すると直ります。
- 画面が真っ黒になったりフラッシュしたり、あるいは動作しなくなった場合は、販売店またはサービスセンターに修理を依頼してください。 画面をご自分で修理しないでください。

本マニュアルのルール



警告: 作業をおこなう上で、怪我の発生を防ぐための注意事項です。



注意: 作業をおこなう上で、部品の損傷を防ぐための注意事項です。



重要: 作業をおこなう際に従うべき注意事項です。



注: 作業にあたってのヒントや補足情報です。

本書に記載された以外の情報を閲覧するには

追加情報や、製品およびソフトウェアのアップデートについては、以下の情報元を参照してください。

1. ASUS社ホームページ

ASUS社ホームページでは、世界中に向けてASUS社のハードウェアおよびソフトウェア製品の最新情報を提供しています。 http://www.asus.comを参照してください。

2. オプション文書

お買い上げの製品パッケージには、販売業者によって追加されたオプション文書が同梱されている場合があります。 これらの文書は標準パッケージの一部ではありません。

1.1 ようこそ!

ASUS® 液晶ディスプレイをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ASUS 社の最新型ワイド画面液晶ディスプレイは、より鮮明で幅広な高発色ディスプレイに加え、便利な機能を搭載しています。

これらの機能により、本ディスプレイがお届けする便利で快適なビジュアル体 験がお楽しみいただけます。

1.2 本パッケージの内容

お手元のパッケージに、以下のものが入っていることを確認してください:

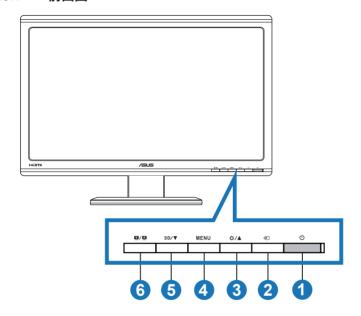
- ✓ 液晶ディスプレイ
- ✓ 電源コード
- ✓ VGAケーブル
- ✓ DVIケーブル
- ✓ 3.5mm オーディオケーブル
- ✓ FPR 3D メガネ
- ✓ クイックスタートガイド
- ✓ 保証カード



上記アイテムが損傷したり紛失した場合は、ただちに販売店までご連絡ください。

1.3 ディスプレイ各部の説明

1.3.1 前面図



也 電源ボタン/電源インジケータ:

- ディスプレイ電源のオン/オフを切り替えるにはこのボタンを押します。
- 電源インジケータの色は、下のように定義されています。

| 状態 | 説明 |
|----|----------|
| 青色 | オン |
| 黄色 | スタンバイモード |
| オフ | オフ |

入力ソースを選択する際にこのボタンを押します。

3. ☆/▲ ボタン:

- 選択した機能の値を上げる、または前の機能に移動するには、 このボタンを押します。
- 明るさホットキー

1-2 第 1 章 : 製品紹介

4. **MENU** ボタン:

- OSD メニューアクティブ時、選択中のアイコン(機能)を確定 するにはこのボタンを押します。
- ホットキー OSD メニューを終了します。

5. **3D/**▼ ボタン:

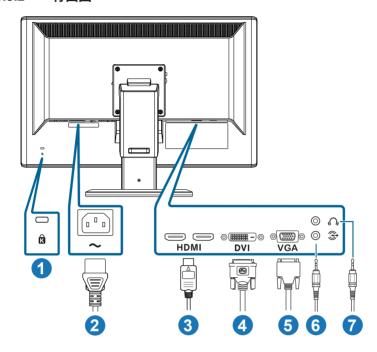
- 選択した機能の値を下げる、または次の機能に移動するには、 このボタンを押します。
- 2D入力画像の際は、このホットキーを押して「2Dから3Dへ」 機能をオン/オフにします。



6. S / A ボタン:

- このホットキーを押して SPLENDID™ Video Intelligence Technologyを搭載した 6 つのビデオプリセットモード (シーン モード、標準モード、シアターモード、ゲームモード、夜景モード、sRGB) から切り替えます。
- メニューを終了、またはメニューがアクティブな状態で前のメニューに戻ります。
- このディスプレイに最適の画像位置、クロック、位相への自動調整をおこなうには、このボタンを長押します(VGAモードのみ対応)。

1.3.2 背面図



背面コネクタ

- 1. ケンジントン・ロック スロット
- 2. AC入力ポート: このポートは電源コードを接続する際に使用します。
- 3. HDMI入力ポート: このポートはHDMI 互換デバイスとの接続用です (3D グラフィックカードHDMI1.4、DVDプレーヤーHDMI1.4、Blu-ray 3D をサポートします)。
- DVIポート: この24ピンポートはPC (パソコン) DVI-Dデジタル信号接続 用です。
- 5. VGAポート: この15ピンポートはPC VGA接続用です。
- 6. PCオーディオ入力ジャック: この3.5mmステレオジャックは、PCオーディオ接続用です。
- 7. イヤホン出力ジャック: この3.5mmステレオジャックは、イヤホンオーディオ接続用です。



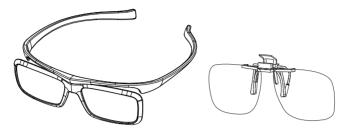
「**2Dから3Dへ**」機能はすべての入力ポートでサポートしています。

「Real 3D」機能はHDMI-INポートのみでサポートしています。

1-4 第1章: 製品紹介

1.3.3 3D 仮想エフェクトを体験する

このモニタは、2D/3D コンバーター機能をオンにすることで HDMI 1.4 3D ビデオをサポートしたり 3D 効果を生成できる 3D LCD モニタです。





HDMI入力の3D効果でサポートされるビデオ形式は、「左右(ハーフ)」と「上下」です。サポートされるタイミングリストについては、3.4セクションを参照してください。

HDMIケーブルを接続する

HDMI ケーブルをモニタと 3D 互換デバイスに接続します。VG23AH LCD モニタで 3D コンテンツを再生し、3D 効果をお楽しみいただけます。

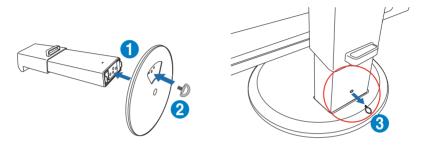


3D効果をサポートするには、HDMIケーブルがモニタと3D互換デバイスに適切に接続されていることを確認してください。。

2.1 ディスプレイベースの組み立て

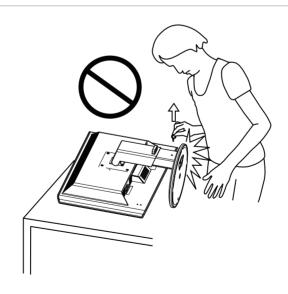
ディスプレイベースの組み立て:

- 1. ベースをアームに取り付けます。
- 2. ねじで固定して、ベースをアームに接続します。ネジは指で簡単に締められます。
- 3. アームから高さ調整ロックを取り外します。





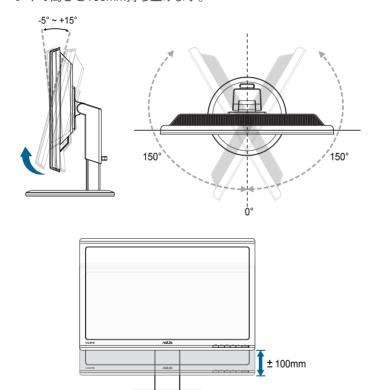
高さ調整ロックは、平らで汚れのないテーブルにディスプレイを垂直に置く前に 絶対に取り外さないでください。



2-1 第2章: セットアップ

2.2 ディスプレイの調整

- 快適にご使用いただくために、ディスプレイに向かったときに画面がよく見える角度に調節しておくことをお勧めします。
- 角度を変える際は、ディスプレイが落ちないようにベース部を押さえ ながらおこなってください。
- ディスプレイを-5°から+15°に傾け、150°左右にスイベルし、ディスプレイの高さを100mm持ち上げます。





視角を調整する間ディスプレイが微かに振動するのは異常なことではありません。

2.3 アームの取り外し(VESAウォールマウント用)

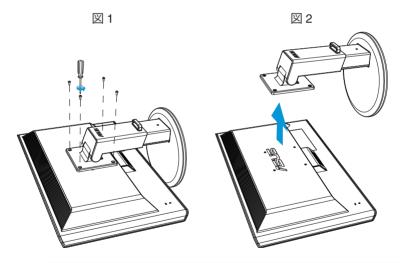
当ディスプレイの取り外し可能アームは、VESA ウォールマウント専用に設計されたものです。

アームの取り外し:

- 1. 電源コードと信号ケーブルを抜きます。
- ディスプレイをそのもっとも低い高さに下げてから、高さ調整ロックを挿入します。
- 3. ディスプレイの前面を下にして、平らで汚れのないテーブルの上に注意 して置きます。
- 4. アームの4つのネジを、ネジ回しを使って取り外します。(図 1) 続いてアームをディスプレイから取り外します。(図 2)



- ディスプレイの損傷を防ぐために、設置する台に柔らかい布を敷いておくことをお勧めします。
- ネジを取り外している間、スタンドを支えます。





- VESAウォールマウントキット(100 x 100 mm)は別売りです。
- ULリストに記載された、重量/荷重が 28kg 以上(ネジ寸法:4 x 12 mm)の ウォールマウントブラケットのみをご使用ください。

2-3 第2章: セットアップ

3.1 画面(OSD)メニュー

3.1.1 設定方法



- 1. [MENU] ボタンを押してメニューを開きます。
- 2. [❖/▲] あるいは [3 D/▼] ボタンを押して機能を選択します。 [MENU] ボタンを押すことで、強調表示された選択中の機能を確定します。 選択した機能にサブメニューが存在する場合は、再度 [❖/▲] あるいは [3 D/▼] ボタンを押してサブメニューの機能を選択します。 [MENU] ボタンを押すことで、強調表示された選択中の機能を確定します。
- 選択した機能の設定を変更するには [☆/▲] または [3 D/▼] ボタンを押します。
- 4. メニューを終了するには [S/A] ボタンを押します。他の機能の調整をおこなうには、手順2と手順3を繰り返します。

3.1.2 メニューの説明

1. Splendid

この機能には6つのサブ機能があり、お好みに応じて選択することができます。各モードにはリセットオプションがあり、設定の変更内容を維持するか、プリセットモードに戻るかを選択できます。



- シーンモード: SPLENDID™ 画質向上機能を使用した風景写真の表示に最適なモードです。
- 標準モード: これはSPLENDID™ 画質向上機能を使用したドキュメント編集に最適なモードです。
- **シアターモード**: SPLENDID™ Video Intelligence Technology を使用した映画に最適なモードです。
- ゲームモード: SPLENDID™ 画質向上機能で再生するゲームに 最適なモードです。
- **夜景モード**: SPLENDID™ 画質向上機能を使用した暗いシーン のゲームや映画に最適なモードです。
- **sRGBモード**: **s**RGB色空間と互換しています。**s**RGBモードは ドキュメント編集に最適なモードです。



- 標準モードで、彩度とASCR機能はユーザーによる設定変更ができません。
- 他のモードでは、sRGB機能はユーザーによる設定変更ができません。

第3章: 画面 (OSD) メニュー

2. 色

このメニューからご希望の色設定を選択します。



- 明るさ: 0~100の範囲で調節可能です。 ☆/▲ ボタンはこの機能を有効化するためのホットキーでもあります。
- コントラスト: 0~100の範囲で調節可能です。
- 彩度: 0~100の範囲で調節可能です。
- **カラー**:次の4種のカラーモードがあります:「冷たい」、「通常」、「暖かい」、「ユーザーモード」。



色温度のユーザーモードでは、赤、緑、青の色みのユーザー設定が可能です。 $0\sim100$ の範囲で調整します。

• **肌の色合い**: 3つのカラーモード「**赤みがかった色**」、「**自** 然」、「**黄色っぽい色**」があります。

3. 画像

このメニューから、画像に関連した設定をおこないます。



- 鮮明度: 画像の鮮明度を調整します。 0~100の範囲で調節可能です。
- Trace Free: 応答時間を速めます。 0~100の範囲で調節可能です。
- アスペクトコントロール: アスペクト比を「4:3」、「フル画面」、「OverScan」の間で切り替えられます。「OverScan」アスペクト比はHDMI入力でのみ利用可能。)
- **ASCR**: ASCR (ASUS Smart Contrast Ratio)機能のオンあるいはオフを切り替えます。(**シーン、シアター、ゲーム、夜景**モードでのみ使用可能です)。
- **3Dモード選択**: 3D画像向けのタイプを選択します。
 - デフォルト:「2Dから3Dへ」機能はオフです。
 - 2Dから3Dへ: 2D入力画像の際に「2Dから3Dへ」機能を オンにします(ホットキー3D/▼を押してこの機能にア クセスします)。
 - 3D Top-and-Bottom、3D Side-by-Side (Half): 入力される 3D画像向けのタイプを選択します。



- 「3Dモード選択」メニューは、2Dタイプの入力ソースでのみ利用可能です。
- 「3D Top-and-Bottom」および「3D Side-by-Side (Half)」メニューは、720p/1080i/1080p 対見ぬgのHDMIソースおよび InfoFrameなしの3Dタイプでのみ利用可能です。
- 3D深度: 3D画像の被写界深度を調整します。1~10の範囲で 調節可能です。
- **位置**: 画像の水平位置と垂直位置を調節します。 **0~100**の範囲で調節可能です。(VGA入力でのみ利用可能。)
- フォーカス: (位相)と(クロック)を別々に調節することで、画像の横線ノイズと縦線ノイズを削減します。 0~100の範囲で調節可能です。 (VGA入力でのみ利用可能。)

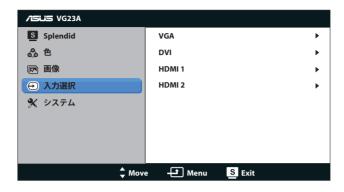


- 「位相」はピクセルクロック信号の位相を調節します。 位相を誤って調節すると、画面に横線ノイズが現れます。
- クロック(ピクセル周波数)は、1回の水平スィープでスキャンされるピクセルの数を制御します。 周波数に誤りがある場合、画面には縦向きの縞模様が現れ、画像が相対的に表示されません。

第3章: 画面 (OSD) メニュー

4. 入力選択

入力ソースを「VGA」、「DVI」、「HDMI 1」、「HDMI 2」から選択します。



5. システム

システム設定を調整します。



- Splendid Demo Mode: Splendidモード比較のために画面を二分割します。(シーンモード、シアターモード、ゲームモード、夜景モードでのみ使用可能です)。
- ボリューム: スピーカーとイヤホン出力音量を調整します。 0 ~100の範囲で調節可能です。
- **ECO Mode:** 省電力のエコモードをオンにします。(エコがオンのとき、グレーレベルが識別できない場合があります。 コントラスト比を100に設定したときの明るさは、グレーレベルよりも暗くなります。)
- QuickFit: 3つのパターンがあります: (1) グリッドパターン (2) 用 紙サイズ (3) 写真サイズ

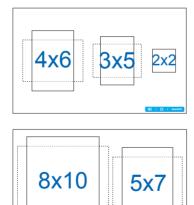
1. グリッドパターン: デザイナーおよびユーザーはページ上の コンテンツおよびレイアウトを整理し、一貫した表示とスタイ ルを維持することができます。



2. 用紙サイズ: ユーザーはドキュメントをディスプレイ上に実寸で表示することができます。



3. 写真サイズ: 写真家やその他のユーザーは写真をディスプレイ上に実寸で正確に表示し、編集することができます。



第3章: 画面 (OSD) メニュー

メニュー設定:

- **水平位置 / 垂直位置**: メニューの水平位置と垂直位置を**0** ~**100**の範囲で調節します。
- メニュータイムアウト: メニュータイムアウトを10~120 秒の範囲で調節します。
- DDC/CI: DDC/CI機能を有効化あるいは無効化します。
- **透明**: メニュー背景を不透明から透明までの範囲で調節します。
- 言語:「英語」、「フランス語」、「ドイツ語」、「スペイン語」、「イタリア語」、「オランダ語」、「ロシア語」、「繁体字中国語」、「簡体字中国語」、「日本語」の10ヶ国語から選択できます。
- 情報: ディスプレイ情報を表示します。
- **すべてのリセット**: 「**はい**」を選択するとデフォルト設定が復元されます。

3.2 仕様

| パネルタイプ | TFT LCD |
|--|---|
| パネルサイズ | 23"W (58.4cm) |
| 彩度(NTSC) | ≥72% (sRGB) |
| 真の解像度 | 1920 x 1080 |
| フル画面HD 1080P | 1920 x 1000 |
| ピクセルピッチ | 0.2652 mm |
| 明るさ(標準) | 250cd/m ² |
| コントラスト比(標準) | ≥1000:1 |
| ASUSスマートコントラスト比(ASCR) | |
| | ≥80,000,000:1 (ASCR オンの場合) |
| 視角 (水平/垂直) CR≥10 | 178° (H) /178° (V) |
| ディスプレイカラー | ≥16.7 M |
| 応答速度 | ≤5 ms (グレー→グレー) |
| トレースフリー技術 | はい |
| SPLENDID™ Video Intelligence Technology | はい |
| SPLENDID™ 選択 | 6種のプリセットモード(ホットキーによる) |
| 肌の色合いの選択 | 3 つのモード |
| カラー選択 | 4 モード (9300K/7500K/6500K/ ユーザーモ ード) |
| HDCP | はい |
| ステレオスピーカー | ステレオ 3W x 2、RMS |
| 自動調整ホットキー | はい |
| 明るさ調整ホットキー | はい |
| 入力選択ホットキー | はい |
| 2Dから3Dへホットキー | はい |
| PC入力 | DVI、D-Sub |
| PCオーディオ入力 | はい (3.5mm ミニジャック) |
| ビデオ入力 | HDMI 1.4 (Blu-ray 3D のサポート) |
| AVオーディオ入力 | HDMI 1.4 |
| イヤホン端子 | はい (3.5mm ミニジャック) |
| シャーシの色 | 黒 |
| 電源LED | 青(オン)/ 黄色(スタンバイ) |
| チルト | +15° ~ -5° |
| スイベル | +150° ~ -150° |

3-8 第3章: 画面 (OSD) メニュー

| 高さ調整 | 100 mm |
|-----------------|--|
| VESAウォールマウンティング | 100 x 100 mm |
| ケンジントン・ロック | はい |
| AC入力電圧 | AC: 100 ∼ 240V |
| 消費電力 | 電源オン < 50 W (最大) エネルギースター : < 37.25 W スタンバイ: < 1 W (標準) 電源オフ < 1 W |
| 温度(操作) | 0°C ~ +35°C |
| 温度(非使用) | -20°C ∼ +60°C |
| 寸法(幅 x 高 x 奥行) | 550 x 420 x 250 mm (機械) 625 x 232 x 483 mm (梱包) |
| 重量(目安) | 6.5 kg (本体); 9.7 kg (梱包込) |
| 規制承認 | Energy Star 5.0, UL/cUL, CB, CE, ErP, FCC, CCC, BSMI, Gost-R, C-Tick, VCCI, J-MOSS, PSE, RoHS, WEEE, Windows 7 WHQL, Green ASUS |

^{*} 仕様は予告なしに変更される場合があります。

3.3 トラブルシューティング(FAQ)

| 問題 | 可能な解決方法 |
|------------------------------|---|
| 電源LEDが点灯しない | |
| 黄色の電源LEDが点灯しているのに画面に何も表示されない | ディスプレイとコンピュータの電源がONになっているかどうか確認してください。 信号ケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。 信号ケーブルのピンが曲がっていないか確認してください。 コンピュータを別のディスプレイ(あれば)に接続してみて、コンピュータが正しく作動しているかどうか確認してください。 |
| 映像が明るすぎる、または暗す ぎる | メニューからコントラストと明るさ設定を調整してください。 |
| 映像がバウンスする、または映像 に波模様が現れる | 信号ケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。 電気障害を引き起こしている可能性のある電気機器をディスプレイから離してください。 |
| 映像の色彩に異常がある(白色が 白く見えない) | 信号ケーブルのピンが曲がっていないか確認してください。 メニューから「すべてのリセット」を実行してください。 メニューで赤/緑/青の色設定を調整するか、カラーを選択してください。 |
| 3D機能が正常に作動しません | 「2Dから3Dへ」の場合: 2D入力画像の際は、「2Dから3Dへ」ホットキー [3D/▼] を押してこの機能をオンにします。OSDメニューの「3D 深度」により3D性能を調節します。このディスプレイには3Dメガネを必ず使用してください。 Real 3D の場合: 入力ソースがHDMIであり、ケーブルが接続されていることを確認します。DVI & VGAはReal 3D 機能でサポートされていません。 グラフィックスカードまたはDVDプレーヤーがHDMI1.4をサポートしていることを確認します。 このディスプレイには3Dメガネを必ず使用してください。 コンピュータにMicrosoft® Windows VistaまたはWindows 7オペレーティングシステム、3Dメディアプレーヤーアプリケーションがインストールされていることを確認します。 |

3-10 第3章: 画面 (OSD) メニュー

3.4 対応タイミング一覧

| 解像度 | リフレッシュレート | 水平 |
|-----------------|--------------|---------------------|
| 640x480 | 60Hz | 31.469KHz |
| 640x480 | 67Hz | 35KHz |
| 640x480 | 75Hz | 37.5KHz |
| 720x400 | 70Hz | 31.469KHz |
| 720x400 | 85Hz | 37.927KHz |
| 800x600 | 56Hz | 35.156KHz |
| 800x600 | 60Hz | 37.879KHz |
| 800x600 | 72Hz | 48.077KHz |
| 800x600 | 75Hz | 46.875KHz |
| 832x624 | 75Hz | 49.725KHz |
| 848x480 | 60Hz | 31.02KHz |
| 1024x768 | 60Hz | 48.363KHz |
| 1024x768 | 70Hz | 56.476KHz |
| 1024x768 | 75Hz | 60.023KHz |
| 1152x864 | 75Hz | 67.5KHz |
| 1280x960 | 60Hz | 60KHz |
| 1280x1024 | 60Hz | 63.981KHz |
| 1280x1024 | 75Hz | 79.976KHz |
| 1440x900 | 60Hz | 55.935KHz |
| 1440x900 | 75Hz | 70.635KHz |
| 1680x1050 | 60Hz | 65.29KHz |
| 1920x1080 | 60Hz | 67.5KHz |
| 1280x720 | 60Hz | 44.444KHz |
| 1280x720 | 60Hz | 44.772KHz |
| 1280x720 | 75Hz | 56.456KHz |
| 1280x768 | 60Hz | 47.396KHz |
| 1280x800 | 60Hz | 49.306KHz |
| 1280x800 | 60Hz | 49.702KHz |
| 1280x800 | 75Hz | 62.795KHz |
| 1366x768 | 60Hz | 47.712KHz |
| 1440x900 | 60Hz | 55.469KHz |
| 1680x1050 | 60Hz | 64.674KHz |
| 1920x1080 | 60Hz | 66.587KHz |
| 640x480P (HDMI) | 59.94 / 60Hz | 31.469KHz / 31.5KHz |

| 解像度 | リフレッシュレート | 水平 |
|-------------------|--------------|----------------------|
| 720x480P (HDMI) | 59.94 / 60Hz | 31.469KHz / 31.5KHz |
| 720x576P (HDMI) | 50Hz | 31.25KHz |
| 1280x720P (HDMI) | 50Hz | 37.5KHz |
| 1280x720P (HDMI) | 59.94 / 60Hz | 44.955KHz / 45KHz |
| 1440x480P (HDMI) | 59.94 / 60Hz | 31.469KHz / 31.5KHz |
| 1440x576P (HDMI) | 50Hz | 31.25KHz |
| 1920x1080i (HDMI) | 50Hz | 28.125KHz |
| 1920x1080i (HDMI) | 59.94 / 60Hz | 33.716KHz / 33.75KHz |
| 1920x1080P (HDMI) | 50Hz | 56.25KHz |
| 1920x1080P (HDMI) | 59.94 / 60Hz | 67.433 KHz / 67.5KHz |

3Dディスプレイモード、プライマリタイミングリスト(HDMI入力のみ)

| 解像度 | 3Dビデオ形式 | 水平 |
|-----------------------|---------------|----------------------|
| 1280x720P 50Hz | 並列(半分) | 37.5KHz |
| 1280x720P 59.94/60Hz | 上下部 | 44.955KHz |
| 1920x1080i 50Hz | 並列(半分) | 28.125KHz |
| 1920x1080i 59.94/60Hz | 上下部 | 33.716KHz / 33.75KHz |
| 1920x1080P 50Hz | 並列(半分) | 56.25KHz |
| 1920x1080P 59.94/60Hz | 上下部 | 67.433KHz / 67.5KHz |
| 1920x1080P 23.98/24Hz | 並列(半分) 上下部 | 67.433KHz / 67.5KHz |

3-12 第3章: 画面 (OSD) メニュー